



けやきっ子

六栄小学校だより 第18号 令和7年9月11日(木) 文責:久保田 真二



学校ホームページ
もご覧ください

「夢の教室」

前向きな言葉を使おう！
感謝の気持ちを持とう！

9月9日(火)に5年生対象に「夢の教室」が開催されました。長洲町では、毎年5年生を対象に、様々なスポーツ競技の現役選手やOBやOGなどを「夢先生」として学校へ派遣し、「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを学習する機会を子どもたちに提供しています。今年は、佐藤悠介さんに来ていただきました。佐藤さんは、湘南ベルマーレや東京ヴェルディで活躍されたサッカー選手で、現在は、サッカーの解説者として活躍されています。

2校時は体育館で5年生の子どもたちと身体を動かして交流し、3校時は教室で佐藤さんの授業が行われました。佐藤さんは、言葉には力があり、言葉の力が人生に大きな影響を及ぼす、だから、前向きな言葉をたくさん使って、人を傷つけるような言葉は使わないでほしいこと、また、今の生活ができるのは周りのたくさんの人のおかげであり、当たり前ではないこと、感謝の気持ちを持つことの大切さを教えていただきました。5年生の子どもたちには「夢の教室」で学んだことを日常生活に生かし、成長してくれることと思います。



「夢の教室」の授業の様子

ミシン指導のお手伝い・ありがとうございました



地域学校協働活動の一つとして、9月9日(火)、長洲町の婦人会の方が、6年生の家庭科の授業にお手伝いに来てくださいました。6年生は、家庭科のミシンの授業で、ナップザックを制作しています。仮縫いをしてミシンをかけるのですが、ミシンの操作が初めての子どもたちにとっては大変な作業です。糸の通し方、針の付け方、時には糸が絡まってしまうこともあります。そんな時に、婦人会の方が丁寧に指導してくださいます。婦人会の方のお陰で、ミシン縫いの学習がスムーズにできました。ありがとうございました。

マナーを守って利用しましょう

8月に「にじいろハウス」がオープンして、本校の子どもたちも利用させてもらっています。ところが、下校途中に「にじいろハウス」に寄り道したり、館内で騒いだり、飲食禁止スペースで飲食したり、他の利用者に迷惑をかける行為をしている児童がいるようです。

「にじいろハウス」はみんなの交流の場です。公共の場の使い方やマナー等を考えて利用させてもらうことは社会人として必要なことです。学校でも指導しますが、各家庭でもご指導よろしくお願いします。



元気に育ってね！2羽の鳩

北校舎と南校舎の渡り廊下の屋根の隙間に鳩が巣を作り卵を産んでいたのですが、卵から2羽の雛鳥が生まれていました。最近は、親鳥が一生懸命に雛鳥に餌を運んで食べさせている姿をよく見るようになりました。心がホッコリします。元気に育ってほしいですね。



毎月17日は「ながす交通安全の日」です！

道路を横断する時は、きちんと止まって、右、左、右を確認して渡りましょう。